

# 松が丘園 通信 31年2月号

平成31年2月1日発行・vol.30  
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

- ♣この通信は、障害者支援センター松が丘園で行う事業の情報をお伝えしています。
- ♣事業団ホームページには、この通信の他、各事業の詳細を掲載していますので、こちらも合わせてご覧ください。  
[www.sagamihara-shafuku.or.jp/matsugaokaen/mtgk-news.html](http://www.sagamihara-shafuku.or.jp/matsugaokaen/mtgk-news.html)

## 障害者支援センター多機能型事業所

1月11日(金)に「成人祝賀会」を開催し、定員60名の障害者支援センター多機能型事業所の中の9名(自立訓練事業から6名・生活介護事業から3名)の新成人をお祝いしました。

自立訓練事業の利用者の方からは、「お母さん、今まで育ててくれてありがとう。これからは、就労を目指して頑張ります。」という力強い宣言がありました。

また、生活介護事業の利用者のご家族の方からは、「ここまで大きく育ってくれるとは思っていなかったの、今日はとてもうれしい。」との話がありました。その話を聞いた利用者の方は感極まった様子が見られました。

新成人のあいさつが終わった後は、お祝いの声を掛ける利用者の方や職員が後を絶ちませんでした。その中では、新成人の先輩利用者の方が激励を行う様子や、来年成人となる利用者の方が、憧れと期待の眼差しでお祝いを伝えている様子が見られました。



【 自立訓練事業の新成人の方々 】



【 生活介護事業の新成人の方々 】

新成人の皆様は、ここまで多くの人々に支えられ、今日という日を迎えられました。これからは、1人の責任ある成人として、それぞれの進む道を一歩ずつ歩んでいただきたいと思います。

平成最後の新しい1年が始まりました。新成人の方の更なる活躍を期待しています。



【 冬空に映える丹沢の山々 ・ 1/24 】

## 福祉研修センター

平成31年2月以降に実施する研修について、主な内容をお知らせします。

なお、詳細につきましては、「研修情報定期便」または事業団ホームページをご覧ください。

- 「重症心身障害児(者)への相談支援」  
日時：2月5日(火) 15:00~17:00  
講師：鎌田かおり氏(相模原療育園)
- 「意思決定支援を考える」  
日時：2月8日(金) 15:00~17:00  
講師：大塚晃氏(上智大学)
- 「相談支援スキルアップ  
～アセスメント技術を高めるために～」  
日時：2月22日(金) 14:30~17:00  
会場：相模原市民会館  
講師：近藤直司氏(大正大学)
- 「罪に問われた障害者の支援を考える」  
日時：2月27日(水) 10:00~12:00  
会場：相模原市民会館  
講師：中田雅久氏(東京TSネット)
- 「就労援助セミナー」  
日時：3月7日(木) 15:00~17:00  
講師：相模原市社会福祉事業団職員
- 「障害福祉従事者が持つべき基本的なところ  
～ソーシャルワークの原則とアプローチ～」  
日時：3月15日(金) 13:30~17:00  
講師：川村隆彦氏(神奈川県立保健福祉大学)
- 「もう一度確認しよう！障害福祉関連の法改正等について」  
日時：3月30日(土) 9:30~11:30  
講師：又村あおい氏(全国手をつなぐ育成会)

\*会場は2/22・2/27を除き、松が丘園3階研修室



【 1/12 最新の福祉の動向研修の様子 】

## 自立支援協議会

相模原市自立支援協議会では、12月4日(火)に「福祉と教育の連携を考える」をテーマに研修会を開催しました。

この研修会を開催した背景としては、国の動向として、乳幼児期から学齢期・社会参加に至るまで、地域で切れ目のない支援が受けられる体制の整備が求められていることや、当協議会の個別支援検討・連絡会から出された地域課題に合致したこと等があげられます。

当日は、相模原市障害福祉の相談体制の現状、及び教育機関の情報共有を行いながら、「連携のあり方」を参加者の方とともに考えることを中心とした内容で実施しました。

また、70名の参加者があり、熱気にあふれた議論が交わされました。参加者の方からは、「福祉と教育の連携をテーマに継続的に実施して欲しい。」「グループワークにて情報共有ができ、有意義でした。」等の声がありました。

今回は、福祉と教育の連携の一步としての研修でしたが、今後、次年度以降についての取組を検討いたします。

## 基幹相談支援センター

12月17日(月)に「相模原市の地域づくりを考える～障害者支援からみえる地域課題より～」として、基幹相談支援センターと南・緑障害者相談支援キーステーションの共催による地域課題の取組の報告会を開催しました。

当日は、障害福祉や高齢者福祉の支援者、行政職員や地域の方等、70名以上の関係者の方にご参加いただきました。

報告会では、地域課題への実践的なアプローチとして、地域課題を可視化して共有することや、それについての取組方法について紹介しました。また、意見交換では、各地域における取組が紹介されました。

報告会のまとめとして、助言者としてお越しいただいた小澤温教授(筑波大学大学院)から、「これまで各地でグループスーパービジョン(事例検討を行い、本人の強みに焦点をあて解決を考える方法)の研修を行ってきたが、相模原市でしっかり花開いていると感じた。個別支援から地域課題をきちんと考えられている。」等の講評をいただきました。また、参加者の方からも、相模原市の地域づくりに向けて共に進めていきたい、という感想を伺いました。

今後も、地域の皆様と共に、障害者支援の視点から活動を続けていきたいと考えています。



【 多数の参加者があった報告会の様子 】

## 障害者就業・生活支援センター /就労援助センター

障害者就業・生活支援センター/就労援助センターでは、在職中の当センター登録者を対象に、情報交換や悩みなどを話し合う場としての勉強会や余暇活動を行う中で、働く中での不安や孤独感を軽減すること等を目的としたフォローアッププログラムを実施しています。

今年度は7回の開催を予定していますが、第5回目のプログラムとして、12月15日(土)に毎年恒例となっている「カラオケ大会」を実施しました。

今回は約20名の方が参加をし、各自が好みの2曲を選び、その採点の合計点で順位を競いました。

参加者の方からは、「大勢の方の前で歌うことができ、ストレスの発散になった。」「いつもは1人カラオケなので、この機会に聞いてもらえて良かった。」「同じ職場ではない友人ができて良かった。」等の感想を聞くことができました。

今後も、このような取組を通じて、障害のある方の職場定着の更なる充実を目指していきたいと考えています。



【 盛り上がったカラオケ大会の1コマ 】

## 手話講座・要約筆記者養成講座

来年度開講の手話講座・要約筆記者養成講座の募集が始まりました。講座の日程、対象者、募集締切日などが各講座によって異なりますので、詳しくは実施要項をご覧ください。

実施要項等は、松が丘園、けやき体育館窓口の他、事業団ホームページに掲載があります。

- 手話講座中級(基礎編)  
手話経験1年以上対象・原則毎週火曜日午前10時～
- 手話講座・フォローアップ  
手話経験2年以上対象・原則毎週水曜日午前10時～
- 要約筆記者養成講座・手書きコース  
原則毎週木曜日午前10時～
- 要約筆記者養成講座・パソコンコース  
パソコン操作等条件あり・原則毎週木曜日午前10時～

\*手話講座・初級(未経験者対象)は3月中旬から募集を行う予定です。

◆松が丘園通信31年2月号をお届けしました。次回4月の予定です